

インテリアスタイル研究会活動報告

インテリアスタイル研究会初回の活動・TOKYO SHOW HOUSE 見学

10月27日、南青山に集合、今回初めての活動でしたが松本会長、松田さん、若林さん、林で行ってきました。

SHOW HOUSE とはアメリカ発祥のカルチャーで、ホテルや邸宅などをインテリアデザイナーがリノベーションしたりデコレーションしてインテリア空間を変身させて有料で公開、収益を寄付するチャリティー活動です。

TOKYO SHOW HOUSE は 2022年10月我々は東京都南青山にて安藤忠雄建築をジャックするリアルって何と題された **SHOW HOUSE** です。三宅利佳さんをはじめ8グループのデザイナーが参加されていて、当協会の楠田さんが実行委員として参加されています。

まず入り口でガラス張りの安藤忠雄建築にワクワクしながら入っていくと、8つのコーナーがありました。それぞれにこだわりの不思議な空間に魅せられていると、山梨県インテリアコーディネーター協会元会長で今回7番地NA子は今夜も重なるのコーナーをデザインされた飯塚奈津子さんがいらして、丁寧に説明してくださいました。織物、箔、石などの素材に1からこだわった素晴らしい空間でした。(洗面室・浴室)。その素材達の重なり。言葉を重ね、思いを重ね、作ってきたインテリア空間→リアルとは重なり。そんな今回のテーマが感じられました。

最後に泡と美味しいリンゴジュースをいただいて、大満足な初回の活動でした。次回もお楽しみに! ご参加お待ちしております。

